

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム猿投の楽園

作成日: 令和4年3月15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	現在は、家族様との外出・宿泊・面会においてまで制限させて頂いているなか 家族様の顔を忘れてしまう可能性が高い。 また、家族様におかれましても 施設から離れてしまっている。	家族様と職員の関係性を構築し、些細な事でも密に連絡をとり一緒に支援させて頂く。	ラインやメール、手紙で 連絡を図り 関係性が薄い場合は ラインを活用し写真や日頃の様子を伝えていく。	6ヶ月
2	42	歯石や食べかす汚れ等が目立つ。 うがいや磨きを本人任せにしている。	Drや歯科衛生士と口腔委員会が連携して、個々に合ったケアを行なう。 また、職員全員口腔ケアの意識を高める。	各入居者担当職員が個別チェックを行ない 口腔委員会がDr・歯科衛生士からアドバイスやケア方法を聞き職員へと繋げる。 PDCAサイクルを活用	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。